

5月14日(月)に八峰白神ジオパーク推進協議会の総会を行いました。総会では昨年度の事業報告・決算や今年度の事業計画案・予算案について審議の他、任期に伴う役員の改選などを行いました。

挨拶では辻会長、森田町長が活動への抱負を語りました。

習ができるように工夫した

い。

ただいたアンケートの感想を紹介します。

自分たちの住んでいる地域にこんな歴史があるのか、このようにできたのかと興味を持つことが出来ました。(60代、八峰町)

・森田新一郎(八峰町町長)
県庁時代に男鹿半島・大潟ジオパークの認定に関わった。審査が難しいことも理解しているが、ジオパークを使って地域活性化に役立てたい。

○質疑応答

・課題への対応について

Q. 日本ジオパーク委員会から12の解決すべき課題が提出されている。課題への対応の進捗状況について説明願いたい。



挨拶では辻会長、森田町長が活動への抱負を語りました。

○あいさつ

・辻正英(推進協議会会長)

今年は再認定審査が行われる。協議会全体で意見を出し合いながら対応していきたい。また、大地は地域の歴史・文化・産業を育んできた。これからも大地の恵みを保全しながら活用していくことによって、持続可能な地域社会の活性化に貢献していく。

A. 教育について

Q. ジオパークを使つた総合学習について、子どもたちの心の中に残るような教育をしてほしい。例えば、遠足のようない野外学習がいいのではないか。

A. 各小中学校に連絡して、ぜひ協力したいということです連携をとつていく。良い学習

5月27日(日)にジオパーク講演会「大地が育む白神の息吹」をファガスで開催しました。講演会は白神山地世界遺産認定25周年記念事業として開催し、町内や能代市などから61名が参加しました。東京学芸大学名誉教授の小泉武栄氏を講師にお招きし、地質、地形、生態系などを結び付けた自然の仕組みや観察のポイントについて紹介しました。

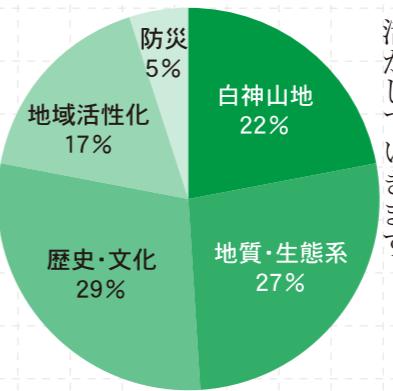


講演会では白神山地の魅力について語りました。

○アンケート結果

講演会の参加者に協力してい

八峰白神ジオパーク推進協議会
地域おこし協力隊 三輪拓磨
TEL 0185-177-3086
秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四一
TEL 0185-2632
5月14日(月)に八峰白神ジオパーク推進協議会の総会を行いました。総会では昨年度の事業報告・決算や今年度の事業計画案・予算案について審議の他、任期に伴う役員の改選などを行いました。



マの講演会を望みますか?」と問うた。設問に対しても、左のような集計結果となりました。アンケートは今後の活動の参考として活かしていきます。

造園という仕事で植生に興味があるため、このような講演がまたあつたらうれしいです。(30代、能代市)

また、「今後どのようなテー

マの講演会を望みますか?」と問うた。設問に対しても、左のような集計結果となりました。アン

ケートは今後の活動の参考として活かしていきます。

長年の功績に光



危険業務従事者叙勲 柴田 收さん(八森1)が受章

4月29日、第30回危険業務従事者叙勲が発令され、柴田收さんが消防功労で瑞宝双光章を受章しました。5月7日には県庁で伝達式が行われ、秋田県知事から勲章が手渡されました。

柴田さんは、昭和47年に当時の能代地区消防一部事務組合に採用され、平成23年に退職するまでの39年間消防業務に従事しました。今回の受章について「受章することができたのは、良い先輩や後輩、家族のおかげ」と語り、自然災害や火災など、現場で活動してきたこれまでを振り返りました。それらの経験を通して地域を守る気持ちが強まつたと共に、災害の恐ろしさを痛感したといいます。また、災害のときなどは家族のもとを離れなければならず、不安を与えること多かつたそう。それゆえに家族への感謝の気持ちは大きく、今は、家族との時間を大切にしており、「孫の野球を見に行くのが楽しみだ」と話してくれました。それまでに敬意を表します。受章おめでとうございました。

地域を守るためにこれまでの活動に敬意を表します。受章おめでとうございました。



高齢者叙勲 瑞宝双光章 教育功劳 山崎輝雄さん(立石)が受章

高齢者叙勲が4月1日付で発令され、山崎輝雄さんが教育功労で瑞宝双光章を受章しました。5月16日に八峰町役場で伝達式が行われ、八峰町長から勲章が手渡されました。

高齢者叙勲は、春秋叙勲によつて勲章を授与されない功労者に対する年齢が88歳に達した機会に勲章を授与することとし、昭和48年6月以降、毎月1日付けで実施しています。

今回受章した山崎さんは、昭和19年に観海国民学校助教として勤務してから、各地域の教諭として教壇に立ち、平成2年に観海小学校の校長として退職するまで、長年にわたつて教育業務に従事しました。地域の豊かな自然を活かした教育にあたり、児童の健やかな成長のため地域とのつながり、ふるさとを大切にした教育を実践してきました。

今回の受章について「妻と喜びあえず残念だが、受章できたのはこれまで関わったみなさまのおかげ」と話してくれました。

子どもたちや地域のため、教育の充実と発展に尽力された功績に敬意を表します。受章おめでとうございます。

要予約 【忌明け・回忌法要】

ご家族や少人数での法要は

鮨待夢の会席すし折詰め

5,000円から配達します
オードブル・お刺身も承ります

